

日本英語学会第38回大会
ワークショップ
プログラム

2020年11月8日(日)9時30分から11時45分まで
オンライン開催

【ワークショップ】

Zoom (第1室) 「統語領域における copy をめぐる諸問題 - copy 派生メカニズムの単純化」

責任者	宗像孝 (横浜国立大学)	
司会者	宗像孝 (横浜国立大学)	
発表者	宗像孝 (横浜国立大学)	「統語派生メカニズムにおける Copy と素性一致のミニマリスト的最適性について」
発表者	後藤亘 (東洋大学) 石井透 (明治大学)	「ATB 解釈に寄与する格の役割」
発表者	林慎将 (九州大学大学院)	「反 Self-MERGE としての反局所性」
発表者	北原久嗣 (慶應義塾大学)	「MERGE に基づく copy の概念について」

Zoom (第2室) “Case Alternations”

責任者	Sumiyo Nishiguchi (Otaru University of Commerce)	
司会者	Mark Holst (Otaru University of Commerce)	
発表者	Shao Tianxiao (Otaru University of Commerce)	“A Study of Translation of English and Japanese Subjects: <i>Walga</i> Alternation”
発表者	Hisako Takano (Otaru University of Commerce)	“ <i>Galno</i> Conversion and the Abstract Case Assignment in Japanese”
発表者	Sumiyo Nishiguchi (Otaru University of Commerce)	“ <i>Nle</i> Alternations and Change of Location in Japanese”
発表者	Daniela Caluianu (Otaru University of Commerce)	“The Dative Subject Construction in Japanese and Romanian”

* ハンドアウトは大会前日までに学会ウェブサイトに掲載予定ですので、各自でダウンロードをお願いいたします。